



## 豊かな自然に囲まれた、のどかな町

県北部に位置し、町の中央を中津川が流れ、西に丹沢山地が連なる愛川町。都心から車で1時間ほどの距離で、近年は移住やキャンプ需要が高まっています。今回は県内初の県営メガソーラー施設や町を一望できる八管山エリアを訪れます。水と緑に囲まれた、美しい景色が広がる愛川町の魅力を再発見♪



web限定  
アンケートにお答えいただいた方の中から、今回のジモタビ土産を抽選でプレゼント！  
<https://www.kanagawa-kyosai.jp>



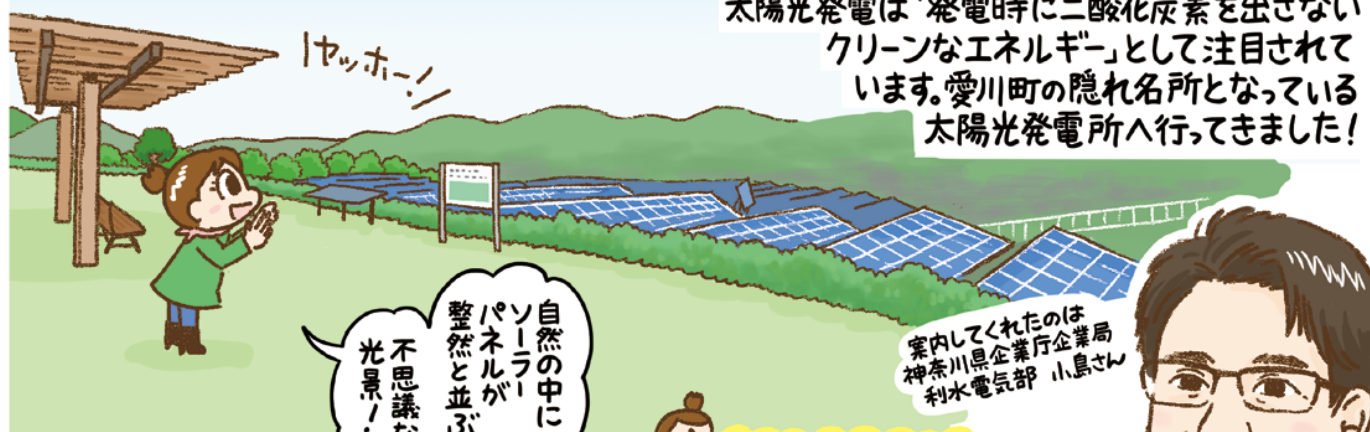
詳細は共済組合ホームページをご覧ください。

取材・イラスト／川瀬ホシナ <https://hoshi-port.com>

新型コロナウイルス感染防止対策のため休館等、通常と異なる場合がございます。詳細は各施設へお問い合わせください。

## 愛川ソーラーパーク

太陽光発電は「発電時に二酸化炭素を出さないクリーンなエネルギー」として注目されています。愛川町の隠れ名所となっている太陽光発電所へ行ってきました！



案内してくれたのは  
神奈川県企業庁企業局  
利水電気部 小島さん

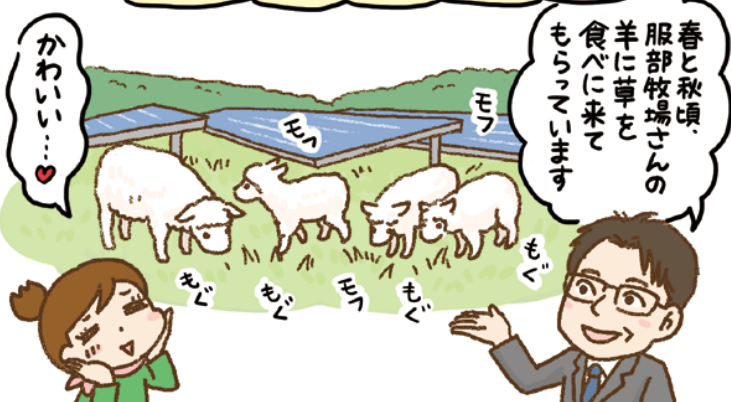
### どんな施設なの？

「横浜スタジアム約2.5個分の広さの敷地に約8,000枚の太陽電池パネルを設置した、県営の太陽光発電所です」

一般家庭約520軒分の電気を作ることができ、送配電の会社に電力を売却して利益を上げています。電力も地産地消すべく、神奈川県内で使用して頂きたいと思っています」



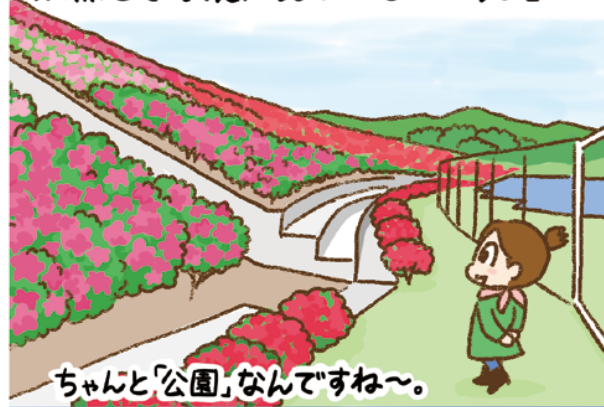
ソーラーパネルは日当たりが大事！影がでけないよう、草木除去の工夫とは…。



### 自由に見学していいの？

「公園として一般開放しています。東屋やベンチで食事をしたり、ソーラーパネルのまわりの散策路で「ウォーキング」をしたり、気軽に親しんで頂いています」

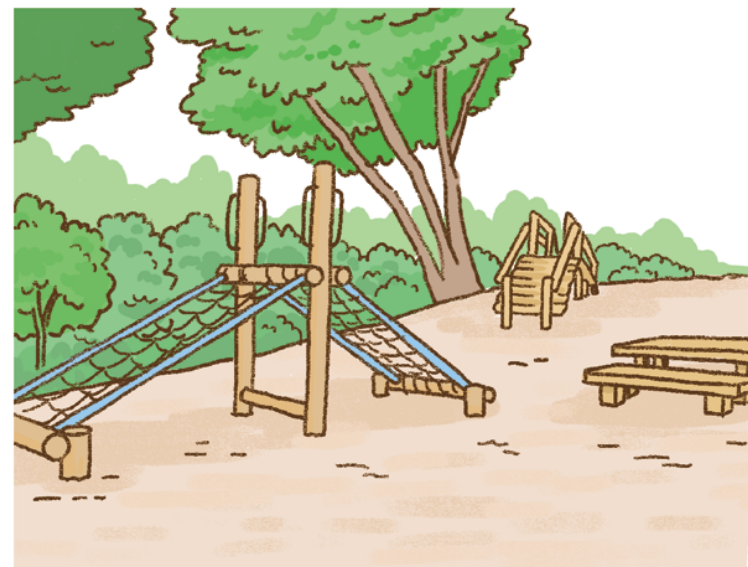
「5月には斜面に造られたツツジ庭園が満開となり、見応えがあるんですよ」



【愛川ソーラーパーク】  
愛甲郡愛川町半原2891 ④4月～10月：9:00～17:00、11月～3月：10:00～16:00  
⑤月曜日（祝日の場合はその翌日）、年末年始（12/29～1/3）※気象条件によって閉所する場合があります。⑥無料

## 八管山 いこいの森

小高い山の地形を生かした自然公園。起伏に富んだ地形に造られたハイキングコースは、長く険しい階段が続く道も多い。息があがってハードでした。マイペースに進んでいきましょう♪



【八管山（はすげさん）いこいの森】  
愛甲郡愛川町八管山139 ※駐車場利用時間：9:00～17:00  
（11/1～1/31の間は16:30で閉鎖、青空博物館駐車場は12/29～1/3閉鎖）



## 八管神社

ヤマトタケルノミコト、修験道の開祖・役小角、高僧・行基が訪れていたと伝えられている修験道の聖地。毎年3月28日の例祭では修験者たちが裸足で火の中を渡る荒行「火渡り儀式」が行われます。一般の方も参加できますよ。

【八管（はすげ）神社】  
愛甲郡愛川町八管山139



八管山はアップダウンのある公園です。歩きやすく滑りにくい靴と、動きやすい服装で行きましょう

## 愛川町のお土産



今回のプレゼント  
・あいかわ茶  
・愛川町の日本酒（残草蓬萊）  
・藍染めパンダナ  
※他にもさまざまなプレゼントがございます。